

ASTRAX無重力飛行 ガイドライン (貸切フライト)

2025年11月8日現在



1. 無重力フライト概要（貸切フライトの場合）

ASTRAX無重力飛行サービスにご参加いただき誠にありがとうございます。以下に無重力飛行サービスの概要についてまとめます。あらかじめご確認いただき、スケジュールに合わせてご準備、ご対応をお願いいたします。

(1) 申込み及び期限 (貸切フライトの場合)	実施日の1ヶ月前までに代金のお振込と申込書を提出してください。 振込口座： (どちらの口座にお振り込み頂くかは事前にご連絡いたします) <table border="1" data-bbox="619 566 1350 752"> <tr> <td> 住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 1147930 有限会社国際宇宙サービス </td><td> 住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 1800646 株式会社ASTRAX </td></tr> </table> 金額：5,100,000円＋消費税＝合計5,610,000円 (1フライト最大3名搭乗可能) (土日祝は1フライトにつき60万円＋消費税がかかります) (追加作業が発生する場合は、別途費用がかかります) 申込み時提出書類： ① ASTRAX無重力飛行申込書&同意書（搭乗者全員） ② 健康診断書（66歳以上の方は航空身体検査結果） ③ 既往歴等自己申告書 (上記の書類はPDFかスマホ画像で送ってください。また、②、③は必ず当日原紙を持参してください。)	住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 1147930 有限会社国際宇宙サービス	住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 1800646 株式会社ASTRAX
住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 1147930 有限会社国際宇宙サービス	住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 1800646 株式会社ASTRAX		
(2) フライト実施日	2025年 月 日 () (予備日 年 月 日) ※当日天候不良などでフライトできない場合は別途スケジュール調整させていただきます。		
(3) フライト時間	約2時間(7～8回の放物線飛行) (無重力状態：20～30 秒間×7～8回)		
(4) 離着陸場所	県営名古屋空港(愛知県西春日井郡豊山町)		
(5) フライト場所	県営名古屋空港～K空域（遠州灘沖）～県営名古屋空港 ※K空域が天候不良の場合はG空域（能登半島沖）で実施します。		
(6) フライト実施機関	ダイヤモンドエアサービス株式会社(以下DASと書く)		
(7) サポート会社・サポート飛行士	有限会社国際宇宙サービス（株式会社ASTRAX） E-mail：erica.hoshi@iss-japan.com URL：https://astrax.space 無重力飛行士：山崎大地・川上泰子		
(8) 使用航空機	三菱式 MU-300型機		
(9) 募集人数	最大3名（貸切）		
(10) 集合時間・集合場所	2025年 月 日朝 7:50 JR名古屋駅構内銀の時計台前		
(11) 解散時間・解散場所	2025年 月 日夕方16:30ごろ JR名古屋駅構内銀の時計台前		
(12) 当日の緊急連絡	担当者の携帯電話（XXX-XXXX-XXXX）にお電話ください。 あるいはFacebookメッセージでも大丈夫です。		

(13) 料金	貸切フライト：5,610,000円（税込）（最大3名搭乗可能） ※土日祝は66万円（税込）の追加料金がかかります。 ※料金には、ホテル宿泊費や集合場所までの交通費などは含まれません。
(14) 簡易実験	本フライトは無重力体験のためのフライトではなく、無重力簡易実験フライトの一環となります。 無重力フライト環境下で実施する無重力実験内容をご提案ください（実験内容の検討段階からASTRAXがサポートさせていただきます）。 実験提案は5項「航空機の仕様・実験内容」6項「飛行中の実験実施要領」をご参照ください。 航空機に搭載できないものがありますので7項「航空機への持ち込み制限」をご参照ください。
(15) 搭乗資格	・年齢が10~70歳の人。 ※ 未成年の方は保護者の承諾が必要です。 ※ 66~70歳の方は航空身体検査の受検が必要です。 ・その他、6項「搭乗者の基準」に定める条件に合致する人。
(16) その他	飛行終了後には搭乗証明書が贈呈されます。
(17) お申し込み及び 問合せ先	有限会社国際宇宙サービス（株式会社ASTRAX） E-mail：erica.hoshi@iss-japan.com URL：https://astrax.space

2. 問合わせ・申し込み

2.1 問合わせ

24時間365日、以下のアドレスで常時受け付けております。

電子メール：erica.hoshi@iss-japan.com

2.2 申し込み方法

以下のホームページ及び電子メールにて受け付けております。

ホームページ：<https://www.astrax-zero.g.space/>
電子メール：erica.hoshi@iss-japan.com

別紙①「ASTRAX無重力飛行申込書&同意書」をご記入いただき、別紙②、別紙③と共に電子メールでお送りください（別紙②、別紙③は当日に原紙もご持参ください）。

なお、外国人の方（現在アメリカ国籍の方のみ）はパスポートのコピーが必要となります。

また、未成年者が申し込む場合は、以下の条件を満たす必要があります。

- (a)保護者の承諾書の提出
- (b)小学生の場合は、保護者の引率が必要です。（搭乗は小学生のみでも可）
- (c)身分証明のため学生証のコピーが必要となります。

3. お申込時の提出書類

書類（別紙）	提出期限	備考・参照
① ASTRAX無重力飛行申込書 &同意書	実験実施日の1ヶ月前	申込書提出と同時に、参加費のお支払いもお願いいたします。
② 健康診断書 （航空身体検査受検結果） （メール送付・原紙持参）	メール送付：実験実施日の1ヶ月前 原紙：当日持参	別紙②及び別紙③の内容を満たしていない場合、ご搭乗いただけません。 航空身体検査は羽田空港クリニックで受検できます（受験料は自己負担）。 既往歴等自己申告書は各自でご記入ください。
③ 既往歴等自己申告書 （メール送付・原紙持参）	メール送付：実験実施日の1ヶ月前 原紙：当日持参	

4. 料金支払い、契約、キャンセル料等

4.1 料金の支払い

- (1) 料金は申込みと同時に以下の口座にお振込ください。
（振込が確認された時点でお申込み完了となります）
- (2) 料金の支払い**締め切りはフライトの1ヶ月前**となります。以下の口座までお願いいたします。
（どちらの口座にお振り込み頂くかは事前にご連絡いたします）

住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 1147930 有限会社国際宇宙サービス	住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 1800646 株式会社ASTRAX
--	--

4.2 キャンセル料について

申し込み後のキャンセル料は次のとおりです。

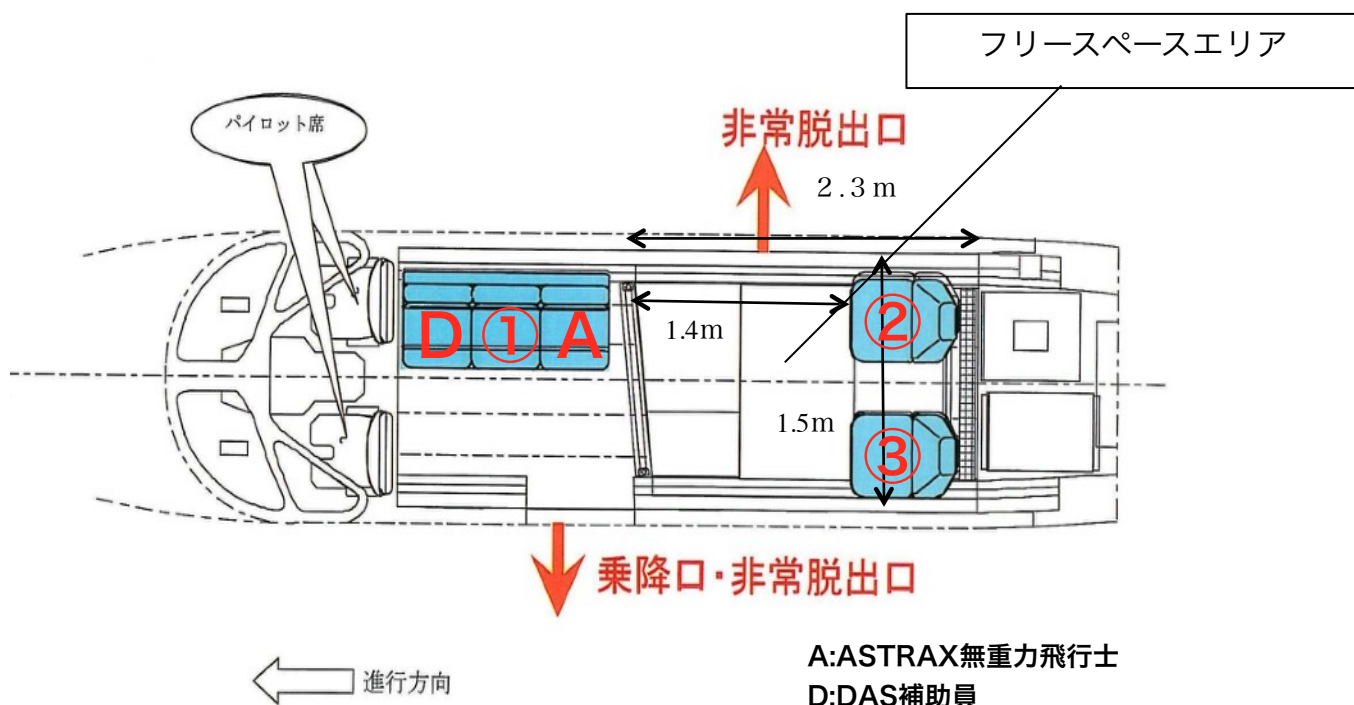
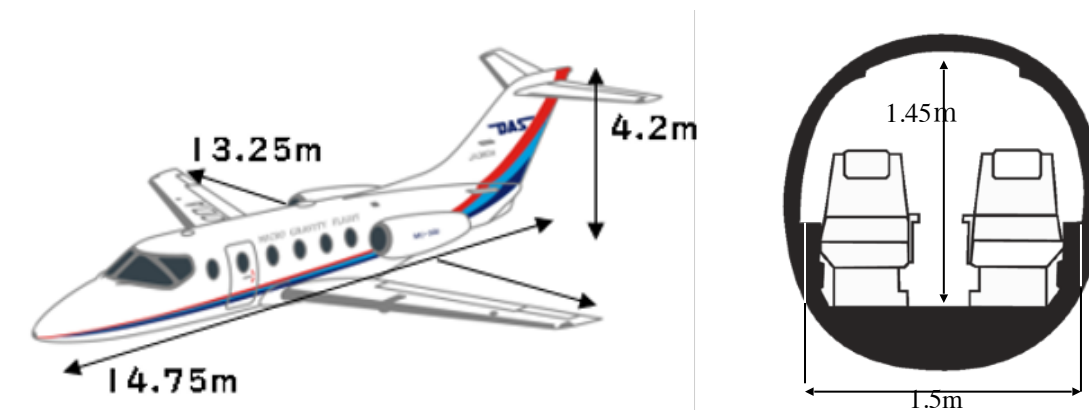
- (1) 実施1ヶ月前までのキャンセルは無料です。
- (2) (1)の期限を過ぎた場合は、お申込み及びキャンセルはできません。
（飛行機をチャーターしておりますので、たとえその時点で**未払いであっても100%お支払いいただくこととなります**ので十分ご注意ください）
- (3) (1)の期限を過ぎましたら、一度お支払いいただいた参加料は、いかなる理由があっても返金できませんので、あらかじめご了承ください。

5. 航空機の仕様・実験内容

5.1 航空機の仕様について

三菱式MU-300型（ビジネスジェット機）（下図参照）

※座席数：5席（うち1席はDAS補助員、もう1席はASTRAX無重力飛行士が搭乗します）



MU-300 型機座席配置図

A:ASTRAX無重力飛行士

D:DAS補助員

①～③:お客様（離陸と着陸時は指定の座席に着座。上空では座席の交代やフリースペースエリアでの浮遊が可能）

5.2 無重力簡易実験内容

地球上では重力と呼ばれる地球が持つ引力の働きで、人や物体は地面に引き寄せられて、重量 というものを持っています（重量：体重〇〇kg、鶏肉〇〇g など）。

しかし、重力の無い空間では見かけ上物質の重量がなくなるので、人も物体もフワフワと浮いてしまいます。簡単にいうと、テレビで見かける宇宙飛行士が宇宙遊泳しているような、重力が限りなくゼロに近づいた環境が無重力状態です。

この無重力環境下では想像を越えた様々な現象があらわれます。実際にどうなるかは実験してみるのが一番！

さまざまな実験内容が考えられますが、航空機を使用するパラボリックフライトですので、航空機の安全飛行に支障のない実験内容として頂く必要がございます。詳細につきましてはお問合せ頂きますようお願いいたします。

5.3 無重力簡易実験例

ここでは実験テーマの例を参考までに紹介します。

- (1) 魔法使いの格好をして竹ぼうぎに乗って空中を飛んでみたい。
- (2) 無重力状態で楽器を弾いてみたい。
- (3) 血圧は上がるの？下がるの？
- (4) 魔法の絨毯で空を飛んでみたい。
- (5) 孫悟空の格好をして筋斗雲で飛んでみたい。
- (6) 天使の格好をして飛んでみたい。
- (7) 無重力を体験すると意識がどれくらい変わるか確かめてみたい。
- (8) 宇宙飛行士みたいに空中で水を飲んだり、宇宙食を食べたりしてみたい！
- (9) シャボン玉ってうまく作ることが出来るのかな？
- (10) 商品開発のための無重力実験をしてみたい。
- (11) どうしたら無重力っぽい記念写真がとれるかな？
- (12) ラーメンやカレーはうまく食べられるかな？
- (13) 無重力でプロポーズや結婚式をしてみたい。
- (14) 無重力のなかで CM やグラビア撮影をしてみたい。
- (15) スマホの重力センサーなどはどう動作する？
- (16) ゲームの開発に無重力の挙動を取り入れたい。
- (17) 無重力でマジックをしたらどうなるの？
- (18) 世界初の無重力〇〇になりたい！

などなど

これら以外にもまだたくさんアイデアがあると思いますので、いろいろ考えてみてください。

6. 飛行中の実験要領

(1) 最初の無重力フライト時は、慣れるため全員着席、シートベルトを着用していただきます。

(2) 遊泳できる場所は機体後方のネットフェンスで区切られたフリースペースエリアのみです。
離席してフリースペースエリア内で1～2名ずつ実験・遊泳を行います。

(3) フリースペースエリア以外では着席しシートベルト着用をお願いいたします。

(4) 機内には弊社のカメラ（GoPro Hero10 x 2台・CANON製広角HDデジタルカメラ x 1台・ジンバルカメラ（Osmo Pocket） x 1台・Nikon製一眼レフカメラ（D780） x 1台・iPhone11 x 1台・iPhone17 x 1台）及びLED照明 x 2台を設置いたします。ASTAXの方で映像および画像を撮影しますが（映像や画像の元データは各自に配布いたします）、さらに映像等が必要な場合は、実験者ご自身でカメラをご用意いただき、手荷物にて機内に持ち込む必要があります。

(5) フリースペースエリア内で実験・遊泳する場合は、必要に応じDAS支援員及びASTRAX無重力飛行士が補助を行います。

6.1 無重力フライト回数、搭乗者の酔い、飛行中止等

(1) 無重力フライト回数について、原則5回以上放物線飛行を実施します。

また最大で8回くらい実施することを目標としています。（搭乗者の酔いで判断）

(2) もし搭乗者が5回以前で酔いを訴えた場合、

①軽い酔いなら水平飛行で休憩を入れ、無重力フライトを継続します。

②重度の酔い場合は（機長又はDAS搭乗支援員が判断）無重力フライトを中止し、名古屋空港に帰還します。

6.2 天候不良でフライトができない場合の措置

(1) 遠州灘沖（K空域）が天候不良の場合は、能登半島沖（G空域）で行います。

(2) K、G空域共に天候不良、又は名古屋空港が天候不良で離発着できない天候になった場合は、当日のフライトは延期とします。この場合、延期後日程については協議の上決定いたします。

なお、延期後日程にフライトする場合でもお客様の旅費や宿泊費はお客様負担とします。

(3) また、延期になった場合でも、申込みのキャンセルや返金などはできません。

6.3 フライト要領、その他

フライト要領、その他の要領は、「DAS標-8001微小重力飛行実施要領」に従います。

飛行前ブリーフィングは、「DAS-FS-040 微小重力実験飛行方案」に必要事項を記載して、パイロットから搭乗者に説明します。

7. 航空機への持ち込み制限

航空機に持ち込むものについては、すべて事前にリストにして提出してください。
危険物等の機内持ち込みを制限するために、持ち込み品の検査を搭乗前に行います。
本検査はブリーフィングの前に行います。また準備、見学のために機内に入る直前、及び搭乗のために機内に乗り込む直前に、ハンディ金属探知器を使用して全身検査をさせていただきます。

7.1 機内持ち込み、及び実験内容・装置について

7.1.1 機内搭載禁止物件

下記の物件は機内搭載禁止の物件とします。

- (1) 凶器となりえる物（ナイフ、はさみ、バット、工具等）
- (2) 航空法で輸送禁止となっている物（火薬類、腐食性物質、高圧ガス、引火性液体、毒物、放射性物質、可燃性物質、酸化性物質、その他有害物件等）

7.1.2 機内持ち込みおよび実験内容・装置について

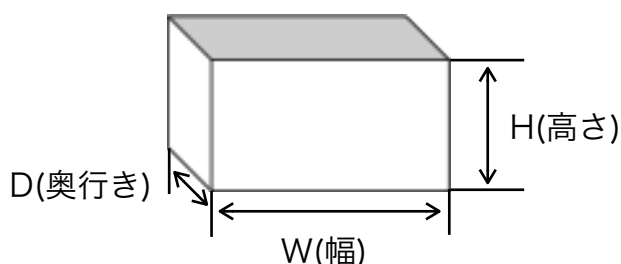
航空機で実験を実施するためには、安全上の理由から様々な制限を受けます。本項では実験を実施するにあたり、注意していただく事項を記載します。

【実験内容に関する制限事項】

- (1) 提案実験内容についてはあらかじめ、E-mailやFacebookメッセージにて弊社と調整・確認してください。
- (2) 機内火気厳禁のため、火を使った実験は禁止とします。
- (3) 液体を使用した実験は、漏れのないように留意（タオル、吸水シート等を持参）し、液体の量は最大で一人当たり200mlまでとします。
- (4) 生物の機内持ち込みは禁止とします。
- (5) 機内に浮遊させるものは、5cm以上のやわらかい物に限定させていただきます。
また機内では物を絶対に紛失しないようにしてください。

【機内持ち込み可能な物】

- (1) 機内へ持ち込むことができる実験装置は収納スペースの関係から、W40cm×H25cm×D15cm、又は3辺の和が80cm以内のものを一人当たり1個とし、重量は5kg以下とします。
- (2) 機内持ち込み品を収納するバックなどはDASで準備します。
- (3) 小さい持ち込み品が複数ある場合は一つにまとめられるようにバッグをご持参ください。無重力状態になると飛散の恐れがあります。



【機内持ち込み禁止の物】

ハサミ、ナイフ、工具（ドライバー、ヤスリ、ハンマーなど）、バット、ゴルフクラブなど凶器となりえる物品すべてが、法律により機内への持ち込み禁止となっております。

7.1.3 実験装置に関する制限事項

(1) ガラス製品もしくはガラスを使用した機器の持ち込みは原則として禁止とします。
装置の構成上やむを得ず使用する場合は飛散防止対策を講じていただきます。詳しくは弊社にお問い合わせください。

(2) 実験用電源は航空機から供給しません。
乾電池で作動する装置としてください。また、リチウムイオン電池の持ち込みには制限があります。詳しくは事前に相談してください。

(3) 電波を発する機器は搭載できません。機内モード等電波を発しないようにしてください。

8. 無重力飛行機（MU-300）教育訓練シミュレーター

ASTRAXの無重力飛行サービスにお申し込みの方は、無重力飛行前に無重力飛行機（MU-300）教育訓練シミュレーター（MU-300の内装を模擬したモックアップ）を利用することができます。

実物の無重力飛行機（MU-300）



弊社の無重力飛行機（MU-300）教育訓練シミュレーター



8.1 料金

無重力飛行にお申し込みされた方は、初回に限り無料でご利用いただけます。
2回目以降、1回（1日）10万円＋税）がかかります。
無重力飛行されない方も利用可能ですが、その場合も同様の料金がかかります。

8.2 使用場所

千葉県印西市（場所は非公開。お問合せください）

無重力飛行機教育訓練シミュレーターの詳細は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://astrax-by-iss.wixsite.com/zero-g3/about-3>

9. 飛行当日のスケジュール

飛行当日のスケジュール（予定）

時間	内容
7:50	JR名古屋駅新幹線改札口前の銀の時計台前（別紙地図参照）
8:10～8:40	専用タクシーに乗車し、県営名古屋空港へ移動
8:30頃	ダイヤモンドエアサービス（DAS）社到着 （三菱重工業航空宇宙システム製作所名古屋工場内）
8:45～9:20	パイロットによる航空機の無重力フライトについての説明、質疑応答
9:40～10:00	搭乗服に着替え、実験装置・持ち込み品等の確認
10:00～10:30	実機見学、実験準備（実機見学の直前にハンディ金属探知器による検査）
10:30～11:30	体調確認・軽食
11:30～12:00	ブリーフィング、酔い止め薬支給（酔い止め薬は支給いたしますが、必要に応じ各自ご持参ください）、安全教育ビデオ視聴
12:00～12:20	ハンディ金属探知器による保安検査、滑走路脇の無重力飛行機前に移動
12:20-12:30	搭乗準備、搭乗前記念撮影
12:30	搭乗、離陸
12:30～14:20	フライト
14:20～15:00	着陸、実験後片付け、搭乗後の記念撮影等
14:50～15:30	・デブリーフィング（飲み物、軽食をご用意します。） ・無重力飛行認定証及びワッペン授与 ・アンケートの記入 飛行後、無重力実験飛行についてのアンケートに記入して頂き、今後改善する際の参考にさせていただきます。
15:30-16:00	着替え、後片付け
16:00-16:30	専用タクシーで名古屋駅に向けて出発
16:30頃	JR名古屋駅新幹線改札口前の銀の時計台前（集合場所と同じ場所）

曜日や道路交通状況などによってスケジュールは若干異なります。また、天候が悪い場合など、当日にスケジュールが変更になる場合があります。（能登半島沖（G空域）で実施する場合は、スケジュールがさらに前倒しになります。集合時間は変わりません。）



10. 搭乗者の基準（「DAS-FS-003E微小重力航空機実験搭乗基準」に準ずる。）

10.1 搭乗者の条件

搭乗者は以下の条件を満たしている必要があります。

- (1) 年齢が10歳～70歳であること。
- (2) 2.2 項に定める申し込みを行っていること。
- (3) 10.2 項に定める医学検査で搭乗可否判断基準に合致していること。
- (4) 10.3 項に定める既往歴等の自己申告書を提出し、同項に示す搭乗判断基準に合致していること。
- (5) 10.4 項に定める健康状況報告書において異常がみとめられないこと。
- (6) 11項に定める安全教育を受講していること。（搭乗当日の搭乗前に教育を行います）

10.2 医学検査

10.2.1 健康診断の実施、および搭乗可否判断基準

(1) 10～65歳の搭乗者

搭乗者は搭乗前（飛行実施前6ヶ月以内）に医療機関による健康診断を受け、その診断書（有料の場合がほとんどです。費用は各自負担でお願いいたします）を弊社に提出してください。

健康診断書は別紙②「健康診断書」を利用しない場合、任意の様式で構いませんが、担当医師の印またはサインが必要です。

会社や自治体などによる健康診断の結果も利用できますが、内容は少なくとも以下の項目を含むものとします。各項目の搭乗可否判断基準は以下のとおりです。

① 血圧検査

収縮期血圧 160mmHg 未満、拡張期血圧 95mmHg 未満であり、かつ、自覚症状を伴う起立性低血圧がないこと。

② 尿検査

蛋白および糖がプラス(+)でないこと。（-）、(±)は大丈夫です。

万一(+)の場合、別の日などに再度検査をお受けください。

③ 内科検診（問診）

問診等により心臓、肺、内臓等に欠陥が認められないこと。

(2) 66～70歳の搭乗者

指定検査医による第2種航空身体検査、もしくはFAA 3rd Medical Certificateかこれと同等の検査を受け、それに合格(適合)しなければなりません。検査項目など詳細はお問合せください。

10.2.2 健康診断等の有効期限

健康診断の有効期限は発行日から6ヶ月とします。

第2種航空身体検査、もしくはFAA 3rd Medical Certificateかこれと同等の検査の場合の有効期限は、発行日から1年とします。飛行日の1ヶ月前までに東京国際空港クリニック（羽田空港第1ターミナル内）などの指定医療機関（以下のウェブサイト参照）で受診いただき、クリアしていただく必要があります。

航空身体検査指定機関一覧（国土交通省ウェブサイト）

<https://www.mlit.go.jp/koku/content/001712978.pdf>

10.3 既往歴等

10.3.1 既往歴等の搭乗判断基準

搭乗者は、過去5年以内に以下に示す既往歴等の条件を全て満たしている必要があります。ただし、完治したことが健康診断書によって明らかな場合はこの限りではありません。

- ① 貧血症、てんかんまたは痙攣の症状がないこと。
- ② 失神または意識障害のないこと。
- ③ 耳または鼻に疾患のないこと。
- ④ 喘息または他のアレルギーがないこと。
- ⑤ 肺に疾患のないこと。
- ⑥ 糖尿病でないこと。
- ⑦ 精神または神経系に疾患のないこと。
- ⑧ 睡眠薬または医療品の常用者でないこと。
- ⑨ 治療を必要とする乗り物酔いがないこと。
- ⑩ 薬物、アルコールの常用者でないこと。
- ⑪ 骨折等日常生活に支障を来す外傷がないこと。
- ⑫ 妊娠中でないこと。
- ⑬ 頻繁または重度の頭痛がないこと。
- ⑭ 心臓に疾患がないこと。
- ⑮ 重大な感染症またはその疑いがないこと。

10.3.2 既往歴等の自己申告

搭乗者は、前項の項目を含む自身の既往歴等について、別紙⑤「既往歴等自己申告書」に記載し、健康診断書等とともに弊社に提出してください。ただし、航空身体検査等で前項の項目を含む検査書がある場合には、この限りではありません。

10.4 健康状況報告書

10.4.1 健康状況報告書の提出

搭乗者は実験当日、搭乗前に自身の健康状態について健康状況報告書に記載し、弊社に提出してください。

10.4.2 健康状況報告書による搭乗の可否

提出された健康状況報告書に基づき、以下の基準で搭乗の可否を決定します。

- ① 前日の睡眠状態が良好であること。
- ② 当日に頭痛、発熱がないこと。
- ③ 当日に腹痛、下痢がないこと。
- ④ 当日にめまい、ふらつきがないこと。
- ⑤ 睡眠薬、医薬品の常用がないこと。
- ⑥ 当日の体調が良好であること。

11. 安全教育

以下の項目について、搭乗前に搭乗者に対し安全上必要な教育を実施します。

- ① 格納庫及びエプロン（駐機場）内における注意事項
- ② 飛行中の一般的注意事項
- ③ パラボリックフライトの飛行方法及びG変化
- ④ パラボリックフライト時の注意事項
- ⑤ 救急用具の搭載場所
- ⑥ 非常の場合の取るべき処置方法及び避難の方法
- ⑦ フリースペース仕様の機内装備品（マット、手すり、G表示器、ブザー）の説明及び、その利用法
- ⑧ リカバリー時の着地方法（ブザーが鳴った時の心得を含む）
- ⑨ その他、遊泳時の一般的注意事項
- ⑩ その他必要事項

12. 安全性及び保険について

12.1 飛行の安全性について

ダイヤモンドエアサービス（DAS）は、平成2年から航空機による微小重力実験を実施しており、現在までに約20,000回の放物線飛行の実績を有しています。

放物線飛行は、機首角度を短時間のうちに大きく変更させる飛行で、一般の飛行と比較すると少し特殊な飛行となりますが、一般の旅客機が行える運動の範囲を超えた飛行ではありません。すなわち、宙返りや背面飛行のようなアクロバット飛行の分類には入りません。

DASは国土交通省航空局より認可を受けた事業会社で、運航体制、整備体制では経験豊富なスタッフを揃えて飛行安全には万全を期しています。

12.2 保険について

航空機に搭乗中、又は乗降中に万一の怪我等が発生した場合のために、DASが国内航空傷害保険を付保しています。

その補償等は次のとおりです。

- | | |
|------------------|---------|
| ・死亡・後遺傷害保険の補償限度額 | 5,000万円 |
| ・入院保険日額 | 20,000円 |
| ・通院保険日額 | 10,000円 |

13. 個人情報の取り扱いについて

ASTRAX及びダイヤモンドエアサービス（DAS）においては、お客様に関する個人情報を次項のとおり取り扱います。

13.1 個人情報の利用目的について

ASTRAX及びDASはお客様からの申し込み要項に関する氏名・郵便番号・住所・年齢・電話番号等の属性情報、及び搭乗のために必要な健康診断書及び既往歴等申告書（以下総称して「個人情報」という）を以下の目的の範囲内で収集・利用及び登録します。

- (1) 「無重力実験飛行」の搭乗手続きに必要な航空局申請書類の作成
- (2) 航空機運航に関する書類等の作成

13.2 個人情報の提供について

DASは、航空局に対して以下の目的の範囲内で利用するために前記の個人情報を提供します。

- (1) 航空法92条に基づき、飛行許可申請書を申請する目的として個人情報の一部（所属、氏名、住所）を提供する。

13.3 個人情報の安全管理について

ASTRAX及びDASは、個人情報の漏洩、紛失、改ざん等を防止するために必要な対策を講じて適切な管理を行います。

13.4 個人情報の開示、訂正、利用停止について

ご登録頂いた個人情報について開示、訂正、追加、削除、利用停止、消去等の申し出があった場合には、申請者が本人である事を確認させて頂いた上で、合理的な期間内に処置等について対応します。お問い合わせにつきましては、ASTRAX担当窓口(erica.hoshi@iss-japan.com)にて受け付けております。

14. 映像・画像の使用

当日撮影した映像や写真については、全参加者が自由に使用、公開できるものとします。また、弊社の事業広告やプロモーション用映像作成等の為、編集権、使用権、および二次使用権を無償にて許諾するものとします。

15. アンケート

飛行後、無重力実験飛行についてのアンケートに記入して頂きます。アンケートは今後のサービス向上および改善のために使用させていただきます。

以上